

日本の将来を決める 大事な選挙が始まった

第48回衆議院議員選挙は10月10日公示され、10月22日の投票日に向けて、12日間の選挙戦に突入です。

各党の党首は街頭などで早速、支持を訴えました。

総務省には、10日午前8時半から各党が比例代表の名簿を届け出ました。

今回の選挙は1票の格差是正のため、前回より定数が10減り、小選挙区289、比例代表176のあわせて465議席が争われます。

今回の選挙には1178人が立候補。

①「自民党」・「公明党」の与党に「日本のこころ」

②「希望の党」と「日本維新の会」

③「共産党」と「立憲民主党」「社民党」の三つのブロックに分かれ選挙戦を戦います。

比例代表では、この8党の他、全てのブロックで「幸福実現党」、一部で「支持政党なし・新党大地」がこれまでに候補者を届け出ている。

2019年10月に予定されている「消費税増税の是非」や「憲法改正」そして「北

選挙の主役は、
投票する私たち。

日本の明日を、私たちが決めよう。

第48回

衆議院議員
総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10/22

投票は
18歳から



朝鮮問題」などが争点です。

ワイズの発行日は10月16日なので10月22日のことは分かりませんが、「J-アラート」鳴り響く『北朝鮮のミサ

イル』が発射されるか、『水爆』の実戦に近い形での『実験』が太平洋上の岩礁、島などで起きると「お花畑日本」の住人も目が覚めるかもしれません。

